

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年8月30日
事業者名:	株式会社水明館

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
				指標	目標
環境	電気自動車の普及に協力 当社の駐車場には、電気自動車の充電装置が設置しています。全ての電気自動車利用者の手助けをする為、更に充電装置の追加を進めています。	⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに、⑩住み続けられるまちづくりを	R5年度、充電装置が1台設置済み	指標	充電装置設置台数
				目標	R6年度までに2台増やす。
社会	特定技能生や実習生も同じ接遇と待遇の実現へ 当社では、特定技能や実習生として発展途上国から人材を採用しています。彼女達にも同じ接遇ができる研修やトレーニングの実施と共に同じ待遇をしてグローバル化の手助けを行います。	⑧働きがいも経済成長も、③すべての人に健康と福祉を、⑤ジェンダー平等を実現しよう	技能実習生15名を発展途上国から人材を採用	指標	技能実習生が特定技能生になりそこから社員になる人数
				目標	R7年度までに5名が社員へ
経済	ラウンジエビアンにて料飲部が宿泊者、館内利用者に販売（一部テイクアウト）していたが、SDGsによる「8働きがいも経済成長も」を基にしてスイーツ販売を強化していくために必要な機材の購入して頂いたため、業務の効率化と生産性向上を図り、今後も売上を上げていかなければならない。そのためには地域の方々にも満足していただくのと働きがいある職場にしていなければならない。販売促進に関しては料飲部とマーケティング部が連携をし、マスコミや自社のSMSの発信を継続して続けている。	④質の高い教育をみんなに、⑧働きがいも経済成長も、⑫つくる責任 つかう責任	ケーキ販売目標金額 達成率では88.43% 焼菓子詰合せ販売数 月の目標達成率は3.46%	指標	目標達成率
				目標	R7年度まで目標達成率100%
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 活動内容を社内共有を実施。SDGs担当者がまとめている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 SDGsの取組みをフロント横に掲示。			